

教科	数学		学年	3学年	単元のまとめの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
多項式	18	●多項式と多項式の積を求め乗法公式に利用する。 ●因数分解の意味を理解し、利用することができる。	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な一次式の乗法の計算及び4つの公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。	・すでに学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解をする方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	・式の展開や因数分解をする方法の良さを実感して粘り強く考え、多項式について学んだことを生活や学習に生かそうしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。		
平方根	16	●平方根の意味を理解し、解き方を説明することができる。	・数の平方根の必要性と意味を理解している。 ・数の平方根を含む簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	・数の平方根の必要性や意味を考えようとしている。 ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。		
2次方程式	16	●二次方程式の意味を理解し、解き方を説明することができる。	・2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ・平方の形に変形し2次方程式を解くことができる。 ・解の公式の意味を理解し、それを用いて2次方程式を解くことができる。 ・因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることができる。	・平方根や因数分解の考え方をもとに、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。	・2次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。		

関数 $y=ax^2$	13	<p>●2つの数量の値の変化や特徴に着目して、考察することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関数 $y=ax^2$について理解している。 ・事象の中には関数 $y=ax^2$として捉えられるものがあることを知っている。 ・関数 $y=ax^2$を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 ・いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関数 $y=ax^2$として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見いだし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・関数 $y=ax^2$を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関数 $y=ax^2$の必要性と意味を考えようとしている。 ・関数 $y=ax^2$について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・関数 $y=ax^2$を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
相似な図形	21	<p>●図の移動について性質を見出したり、作図の方法やそのわけを説明することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 ・相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。 ・基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 ・誤差、有効数字の意味を理解し、近似値を $a \times 10^n$ の形に表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 ・図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
円	9	<p>●円周角の定理を理解し、考察することができたり、円周角の定理を説明することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・円周角と中心角の関係を見いだすとしている。 ・円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

三平方の定理	13	<p>●三平方の定理の意味を理解し、角が直角であることを証明できることを知っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 ・三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三平方の定理を見いだすことができる。 ・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三平方の定理を見いだそうとしている。 ・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
標本調査	6	<p>●標本調査の意味を理解し、説明することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標本調査の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・標本調査の必要性と意味を考えようとしている。 ・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。